

令和5年度 シラバス 沖縄県立球陽高等学校

教科	科目	学年	単位数	学科	使用する教科書等
国語	古典B	3	2単位	理数科	『高等学校古典B 改訂版』（筑摩書房） 『基礎から学ぶ解析古典文法』（桐原書店） 『古文単語330』（いいずな書店） 『精説漢文』（いいずな書店）

1 学習の到達目標など

学習の到達目標	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。
---------	---

2 評価の観点の趣旨

関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。	まとまりのある古典を読み、古典に表れた思想や感情を捉え、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付けている。

3 学習計画及び評価方法

月	教材	配 当 時 間	学習のねらい	言語活動例	単元の目標		具体的な評価規準	評価方法	考 査 範 囲
					関心・意欲・態度	読む能力			
4	【古文】 物語 「源氏物語」 車争ひ	8	物語に描かれた平安時代の社会の仕組み、人々の生活やものの見方・感じ方など時代背景を押さえながら物語の内容を読み取る。 学習指導要領の指導事項 イ/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	登場人物への興味を通して、『源氏物語』全体への関心を持とうとしている。	登場人物への興味を通して、『源氏物語』全体への関心を持っている。	行動の観察	第1学期 中間 考查
					読む能力	登場人物が置かれた状況や心の動きを表現に即して読み取る。	登場人物が置かれた状況や心の動きを表現に即して読み取っている。	行動の分析 記述の確認	
					知識・理解	和歌の表現方法について理解する。 基本的な敬語法について理解する。	和歌の表現方法について理解している。 基本的な敬語法について理解している。	記述の点検	
5 6	【漢文】 文章 柳宗元 「捕蛇者説」	8	儒家・道家をはじめとするさまざまな思想を理解するとともに、人間の生き方やあり方についての考えを深める。 学習指導要領の指導事項 ウ/エ/オ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	個々の相違点を意識しながら、それぞれの思想家の主張を理解しようとする。	個々の相違点を意識しながら、それぞれの思想家の主張を理解しようとしている。	行動の観察	第1学期 期末 考查
					読む能力	簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら、内容を的確に読み取る。	簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら、内容を的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認	
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。 諸子の思想について理解する。	基本的な句法・語法を理解している。 諸子の思想について理解している。	記述の点検	
7	【古文】 歴史物語 「大鏡」 菅公配流	8	歴史の流れの中で、登場人物の境遇や心情を読み取るとともに、歴史物語の特徴と文学史的意義について理解を深める。	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べその成果を発表したり文	関心・意欲・態度	登場人物の境遇を読み取るとともに、歴史物語の特徴を理解しようとする。	登場人物の境遇を読み取るとともに、歴史物語の特徴を理解しようとしている。	行動の観察	第
					読む能力	登場人物の人間関係や心情を読み取る。	登場人物の人間関係や心情を読み取っている。	行動の分析 記述の確認	

		学習指導要領の指導事項 ウ/オ	章にまとめたりすること。	知識・理解	文法の識別をする。 敬語法について理解する。	文法の識別ができる。 敬語法について理解している。	記述の点検	2 学 期 中 間 考 査
9 1 0	【漢文】 小説 「離魂記」 陳玄祐	漢文学におけるフィクションの魅力に触れながら、場面の転換と登場人物の心理を読み解く力を高める。 学習指導要領の指導事項 ウ/オ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度 読む能力 知識・理解	登場人物の言動や心情を的確に読み取り、物語の流れを理解する。 登場人物の人間関係や心情を読み取る。 基本的な句法・語法を理解する。 当時の人たちの結婚や恋愛の在り方を理解する。	登場人物の言動や心情を的確に読み取り、物語の流れを理解している。 登場人物の人間関係や心情を読み取っている。 基本的な句法・語法を理解している。 当時の人たちの結婚や恋愛の在り方を理解している。	行動の観察 行動の分析 記述の確認 記述の点検	

【提出物・課題】

- ① 授業で使用したプリントやワークシート、ノート等
- ② 各種試験模試誤答レポート

【第1・2学期の評価方法】

- ① 課題テスト、提出物の評価と定期考査の成績および学習活動への参加の姿勢や態度などを総合して評価します。
- ② 学期全体の評定は、期末考査の成績80%、レポートの評価や学習活動への参加の姿勢・態度等20%です。

※2学期中間テスト後（10月初旬以降）は共通テスト対策演習を行います。

「センター試験国語過去問題」「共通テスト対策国語完答32」（尚文出版）、「共通テスト対策直前演習」（ランズ）等。